

2015年11月 家計簿だより

京都生活協同組合

組織運営部

電話 075-672-6304

FAX 075-661-4311

～今月のお便りから～

●これからも頑張って●

家計簿をつけるのが面倒だなあと感じていたところ、TVの番組で老後貧乏の話があり、家計簿をつけることが大事だとあったので、これからも頑張ってつけていかなければと感じました。(44歳)



●プレミアム商品券●

プレミアム商品券のせいか、食費も少しオーバーした。(76歳)

●トイレットペーパーが…●

消費税が8%になってから内容量を減らしているのが数多く見られます、そんな中でトイレットペーパー1巻が50mになっているのをチラシで見てあきれかえりました。今までは60mとか55mあったものが…。今度10%になったらメーカーはどんな対応をするのだろうか？製紙メーカーはあちこちにあるけれど、トイレットペーパーの会社は静岡に集中しているそうです。東南海地震が起こったら、たちまちトイレットペーパーに困る為、各家庭である程度備蓄するように国が呼びかけていました。備蓄用に芯なしでしっかり固く巻いたものを割安で提供してくれないかな。

(73歳)

●この夏の食費●

野菜、果物の高騰とお盆、激暑などで食費が嵩みました。(74歳)

●私のために●

暑かった夏をどうにか乗りきってホッとしています。自分のためにワインを買ったり、小学校の担任の米寿のお祝いに行ってきたりとか、今月は私のための出費が多くありました…が、元気に動ける喜びを感じています。これからは一期一会が多くなるのかなあ、なんて思ったりしています。チャンスがある時は自分から行動して、なつかしい人々に会いに出かけましょう。

(63歳)

●だまされないよ●

ふと気付くと、色々と商品の内容量が減らされています。いつも900gで買っていたのが850gに。150g入っていたのが120g入りに。うまくだまされていくようで少々不愉快です。堂々と値上げすればいいのに。

(45歳)

●勉強がんばってね●

夏の暑さの中、受験勉強に励む息子の為、クーラーと新しい扇風機を購入。2階にあった息子の部屋を1階9畳の部屋に移動。毎日9畳まるごと冷やされては電気代が心配なので、半分に仕切って4.5畳に。大きな出費になりましたが、頑張る息子の為、親としてできる事は限られているので、後は本人の頑張りに期待。(38歳)

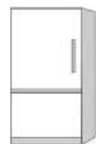


●エコに暮らして地球を守る●

暑い夏が一段落し、心身共にホッとしています。今夏は猛暑で光熱費だけでなく野菜の高値で買い物にストレスがかかりました。このところ1年中異常気象のような感じで、日常生活に様々な負担を感じます。連日の報道番組のトップニュースが必ずといっていいほど気象に関する話題で、自然現象が生活に最も密着したことなのだ改めて実感しました。実践しているエコ生活が少しでも地球を守ることになると思っていていきたいです。(47歳)

●修理や買い替えをしています●

住宅を改築してから25年たちます。また、電化製品を購入してから10年以上たちます。あちらこちらが傷んで修理や新規購入が必要となります。今月は冷蔵庫の製氷部分やファンモーターの故障があり、また畳の耐久年数が過ぎましたので新規購入しました。あと20年はこの家で暮らすだろうとの楽観的希望で修理や新規購入をしています。次は何が壊れるかと心配です。また今月は2週間ほど旅行し家を空けたので、食費等いつもの金額よりずっと減額です。(63歳)



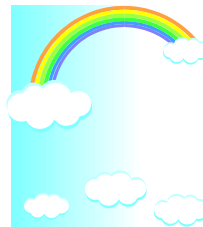
●夏バテで5キロもやせました！●

急に暑くなり、どんな夏になるやら心配しましたが、お盆あたりから過ごしやすくなり助かりました。暑さのピークの頃、仕事も忙しくて、いつもなら2キロくらいの夏バテが5キロもやせてしまいました！すごい！10年ぶりくらいの体重で信じがたく、ズボンがすっきりはけるし、絶対やせたと思うのですが、誰も気が付いてくれないし、ヘルスマーターの故障かもと家族を乗せて確認してしまいました。涼しくなっても戻らないよう気をつけなければ!!

(51歳)

●心の準備●

大学4回生の娘は就活中、一番ここで働きたいと思えた会社から内定をいただき、ありがたい事です。部活も9月までなので、大学近くに下宿していましたが夏休みに入り家に帰ってきました。家の中の整理をしてきたつもりですが、下宿していた荷物がごっそり帰ってきて、さてどうしたものか？ 来年4月からは東京へ行ってしまいますし、長女もこの秋、結婚して家を出るので家族4人での生活はあとわずか。嬉しさと淋しさと両方ですが、一緒に生活できるこの時を大事にしたいと思います。来年3月で退職となる主人と共に、また夫婦二人の生活に戻ります。今からいろいろな面で心の準備が必要ですね。(58歳)



●お盆の風景●

お盆前のスーパーで老夫婦がかごいっぱい買い物していた。子供たちが帰ってくるのでその準備らしい。我が家にも新婚の二男夫婦、嫁いだ娘一家5人、そして私の姉妹など次々に客があった。その度に私はたくさんのごちそうでもてなした。食べたお皿を台所まで運んでくれるが、茶碗洗いや作るのには私だけ。作るのには嫌いでないし、誰も来なかったら、それはそれで寂しいものだ。でも、あの夫婦がふと浮かんでくる。いったいいつまで私は作り続けなければいけないのだろう。姉の家でも、長男は盆にも正月にも帰らずその子供がお年玉をもらいにくるだけ。二男はそれなりに戻ってくるのだが、ちょっと手伝ってくれるだけ。私の息子たちも長野と東京で暮らしていて、それだけで精一杯だ。夫も70を超え、畑仕事もきつくなってきた。まあそれぞれ元気に暮しているだけで、良しとしようか。(68歳)